

カラフル通信



生活面パート2

- ベランダやとなりの空き教室（イングリッシュルーム）には、許可した時以外は使用しないことになっています。それでも、遊び場にしたり、追いかけてっこをしたり、時には授業中にも出入りしたり、何度も指導を繰り返していますがなかなか守れません・・・とお伝えしようと思っておりましたが、3学期になり改善されています。正しい使い方をこれからも続けてほしいです。
- 時間を守ることに意識が高まっています。休み時間終了の合図に合わせて遊びをやめることができ、3時間目のスタートがスムーズになりました。下校時刻を守るために、校庭に素早く集合し、下級生に整列を呼びかけています。最上級生として模範的な行動なので大いに称賛しています。
- トイレのサンダルを揃えない、履かない、上履きのまま履く、ろうかや階段で大きな声で騒ぐ、追いかけてっこ、授業の妨げになる言動など、「きまりを守る」「マナーを守る」という意識が低い児童がいます。守るのは「怒られるから」ではなく「成績のため」でもなく、自分のため、みんなのためであると継続して伝えていきます。

以前、水道の蛇口にテープを貼り周囲を水浸しにしてしまったことがありましたが、正直に「自分がやった」という人はいませんでした。服が濡れてしまったにもかかわらず、進んで床を拭いてくれた人、ありがとうございます。その姿を見て、張本人はきっと反省してくれるだろうと信じています。教室や廊下にサッカーボールが転がっているときにも、必ず誰かが拾って片付けてくれます。トイレのサンダルが乱れていると揃えてくれる人がいます。「一隅を照らす」ことのできる人がいる。喜ばしいことです。

- 思春期をむかえ、周囲の視線を過剰に気にしたり、ルールやマナーよりも友達との同調を優先したりすることが考えられる年頃です。友達に流されて不適切な行動をしてしまうこともあります。友達とは楽をするための存在ではなく、互いに高め合う存在であると話したこともあります。私の好きな歌詞を紹介します。

「楽しい時だけが 仲間じゃないだろ オレ達は
共に悔しがり 共に励まし合い 生きてゆく笑顔の日々を」
『仲間』 ケツメイシ

- やらなければならないことが増え、学習も難しくなり、責任ある行動を求められ、毎日の学校生活に不満を抱いている児童もいることでしょう。さらに、中学校生活への期待と不安。だんだんと悩み事を親に言わないようになってきます。それだけ、自分で何とかしたいという思いも強まってきていると言えます。家庭では見せない姿を学校で見せているのだろうなど感じることも多いです。親御さんに怒られることを非常に気にしています。甘えと自立で揺れているのでしょうか。気になることがありましたらいつでもお待ちしております。卒業まで残り少ないですが、これからもよろしくお願ひします。

お知らせ

- 2月になりましたら、図工でオルゴールボックスを作ります。彫刻刀を使いますので、必要になったらすぐに持参できるようにご準備をお願いします。右のQRコードからオルゴール曲の試聴ができます。どの曲にするか希望を取りますので参考にしてください。



